



みやけの里

令和5年度 三宅小学校
学校だより
第3号 R5. 6. 26
発行人 大峽 歩



金と銀のもようの池のコイです。元気に大きくなってほしいです。

早いもので、1学期もあと1か月となりました。学校では水泳学習に向け、毎年恒例のプール掃除を4・5・6年生で行いました。みんな熱心に作業に取り組み、底に枯れ葉や泥がたっぷりとまっていたプールが見ちがえるようにきれいになりました。また、トイレや更衣室、シャワーもすっきりし気持ちよく使えそうです。



【劇的ビフォーアフターです!!】

さて、新型コロナの制限が緩和され、学校や世の中の様子がコロナ禍前に近づいてきている印象があります。本校でも4月当初は児童のマスク着用率は高かったですが、気温の上昇とともに下がってきました。コロナがなくなったわけではないですし、マスクの着脱はあくまで個人の判断ですが、熱中症防止にも気をつけなければなりません。今後5年間の夏は未知の暑さになるという予想もあるそうですので、児童の安全を第一に対応していきたいと思います。

みやけっこのあゆみ



今年も塚本隆さん、恵美子さんにお世話になり、3年生とにこにこ学級が大豆を植えました。

みやけ家庭・地域・学校協議会（6月16日）

地域の役職者の方々やPTA会長・副会長さんに来ていただき、めざす学校像「みんなの笑顔が輝く学校」実現のために話し合っていました。いただいた意見は今後にかかしていきたいです。



体育大会に思う学校行事の意義

5月27日、気持ちのよい青空のもと、体育大会を開催しました。たくさんの保護者や地域の皆様が応援に駆けつけてくださり、盛況のうちに終わることができました。

今年の体育大会は、昨年までとは異なり、マスクの着用なしで、種目も綱引きを復活させました。児童の様々な表情から真剣さや嬉しさ、悔しさなどの思いが伝わり、心に響きました。高学年、特に6年生はリーダーの役割を担い、大変さの中にも充実感を味わい、教室だけでは学べない大切な経験ができたと思います。入学したばかりの1年生もセリフや歌、ダンスを一生懸命覚えて、たくさんの人の前で披露できて嬉しそうでした。1年生から6年生までが同じ目標に向かって力を合わせていくという過程の中には、貴重な「学び」がたくさんあります。学校行事の意義はまさにそこにあることを改めて感じました。

家庭や地域の皆様、温かいご声援、ご支援、ありがとうございました。また、準備や後片付けにご協力いただいたPTA委員の皆様、誠にありがとうございました。



【赤組応援】



【青組応援】



【白組応援】



【綱引き】



【全校リレー】



【大会運営】

ホームページは
こちらから

